

氏名	久保田 亮	部署	健康開発学科	職名	講師
研究分野	公衆衛生学、健康食品学				
学位	博士(保健学)				
学歴	1997年共立薬科大学(現 慶應義塾大学)薬学部、2001年東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科				
経歴	2012年埼玉県立大学保健医療福祉学部講師				
所属学会(役職)	日本電気泳動学会(評議員)、生物試料分析科学会(評議員)、オゾン医療研究会(常任理事)、日本臨床検査医学会、日本臨床衛生検査技師学会、日本薬学会など				

【2016年度実績】

1. 研究業績					
	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	(1)発行所、全ページ数 (2)雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ (3)学会名、開催都市	(1)(2)著者、編者名 (3)発表者(発表者は○印)	発行・発表年月
(1) 著作					
1	該当なし				
(2) 論文					
1	Cellulose Acetate Membrane Electrophoresis Based Urinary Proteomics for the Identification of Characteristic Proteins	共著	Journal of Clinical Laboratory Analysis、30(5)、359-367	Nakayama A, Kubota R , Sakatsume M, Suzuki H, Katayama A, Kanamori K, Shiba K, Iijima S	2016年9月
2	臨床検査における電気泳動法の今後～尿蛋白電気泳動解析から尿蛋白病態解析へ～	共著	電気泳動、60(1)、23-26	久保田亮 、飯島史朗、芝紀代子	2016年10月
3	The New Molecular Entity Evolocumab, One Kind of PCSK9 Inhibitor, Reduce Plasma Small Size LDL-Cholesterol Levels by Using a New Standardized Method of Measuring LDL Size	共著	Open Journal of Molecular and Integrative Physiology、7(1)、1-23	Inoue I, Kubota R , Yanagi S, Akita M, Nakano T, Katayama S, Shimada A, Noda M	2017年2月
(3) 学会発表					
1	リポタンパク分画電気泳動濃度図の報告書の標準化の必要性	共著	第48回日本動脈硬化学会総会・学術集会、東京	篠田雄一、千葉泰世、 久保田亮 、後藤誠一、井上郁夫、穂田真澄、山本啓二、丸山義明	2016年7月
2	Analysis of urinary protein components in individuals with orthostatic proteinuria	共著	The 32nd World Congress of Biomedical Laboratory Science、Kobe	Kubota R , Nishizawa M, Igarashi T, Kanamori K, Shiba K, Sakai N	2016年9月
3	Cellulose acetate membrane electrophoresis in the case of a negative or (±) result of the method of urinary protein test paper	共著	The 32nd World Congress of Biomedical Laboratory Science、Kobe	Nishizawa M, Kubota R , Igarashi T, Sakai N	2016年9月
4	B型肝炎ウイルス簡易検出を目的とした化学発光イムノクロマト法の試み	共著	日本臨床検査自動化学会第48回大会、横浜	久保田亮 、西澤美穂子、小澤あん、酒井伸枝	2016年9月
5	セルロースアセテート膜電気泳動法を用いた体位性蛋白尿の解析	共著	第45回埼玉県医学検査学会、大宮	松村百桃、春日佑太、西澤美穂子、五十嵐徹、 久保田亮	2016年12月
6	前彎負荷試験後に増加する尿中低分子蛋白の解析	共著	第45回埼玉県医学検査学会、大宮	春日佑太、松村百桃、西澤美穂子、五十嵐徹、 久保田亮	2016年12月
7	ポリアクリルアミドゲルディスク電気泳動法を用いたLDL粒子径測定の検討	共著	第45回埼玉県医学検査学会、大宮	金谷瑞希、細谷孝子、井上郁夫、 久保田亮	2016年12月
8	リポ蛋白分画解析のための自動分析装置の開発・評価	共著	第45回埼玉県医学検査学会、大宮	細谷孝子、金谷瑞希、井上郁夫、 久保田亮	2016年12月

(4) その他				
1	該当なし			
2. 競争的資金等の研究				
	競争的資金等の名称	研究名、研究代表者・研究分担者の別	研究期間	
1	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金(基盤研究C)	フレイル予防に資する地域高齢者ヘルスリテラシー促進の様相:IPW支援プロジェクト(研究分担者)	2016年度～2018年度	
3. 教育業績				
	講義・演習・実習・論文指導等の名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)	
(1) 講義				
1	環境保健学・関係法規	2016.10～2017.2	臨床検査技師国家試験問題のうち環境保健学・関係法規分野に関係のある問題を示しながら進めた。教科書には反映されていない最新の法律改正の内容や最新のデータに基づく内容をプリントとして配布し講義演習を行った。	
2	情報科学概論	2016.6～2016.8	臨床検査技師国家試験問題のうち情報科学分野に関係のある問題を示しながら進めた。特に医療分野に用いる情報科学の基礎について講義した。	
3	疾病と健康食品	2016.6～2016.8	11月に実施される健康食品管理士認定試験の認定取得に向けた学生支援を行うとともに、現在の健康食品の状況、健康食品に関する法律、医薬品と健康食品の関わりなど、社会に出て役立つ知識を講義した。	
4	検査管理総論	2016.10～2016.11	検査管理総論のうち、臨床検査技師国家試験に出題される精度管理の部分を担当し講義した。計算問題についてはプリントを配布し演習形式で講義した。	
(2) 演習				
1	検査総合演習Ⅱ	2016.12	これまで学んできた臨床検査の各専門分野のうち、医動物学と公衆衛生学に絞って、まとめと総括を行った。	
(3) 実習				
1	環境衛生検査学実習	2016.4～2016.7	装置・器具の不足を補うためグループ毎にローテーションしながら実習させた。グループ内で必要な装置や器具、試薬を考えさせ、自ら準備をさせた。実験結果はグループで共有して報告させた。	
2	衛生検査学実習	2016.10～2016.12	病院以外での臨床検査技師の仕事である衛生検査について学び、検査センターや衛生検査に関わる施設見学も行い、水・大気・土壌などの検査についても実習した。	
3	IPW実習	2016.8～2016.10	教員ファシリテータとして、施設ファシリテータとの調整を行うとともに、学内でのオリエンテーション並びに施設での演習において、学生のチーム形成、円滑な課題遂行及び報告会発表の支援を行った。	
(4) 論文指導				
1	修士論文指導	2016.4～2017.3	指導補助:2名	
2	卒業論文指導	2016.4～2016.12	卒業研究生:4名 全員、第45回埼玉県医学検査学会で発表し、うち2名は埼玉臨技奨励賞を受賞した。	
(5) その他				
1	非常勤講師対応(医動物学実習、健診検査)	2016.4～2016.7	非常勤講師が授業を進めやすいようにテキスト作成の補佐、講義の準備、実習事後指導等の補佐を行い、時間割、シラバス等の次年度の打ち合わせを実施した。	
2	臨地実習病院担当	2016.10～2017.3	済生会栗橋病院の施設担当として、2名の学生を担当し、施設との連絡・調整や学生指導を行った。	
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会等の講師				
	講演会、研修会等の名称	主催	講演、研修等のテーマ	開催年月
1	TIRIクロスミーティング2016	東京都立産業技術研究センター	心筋梗塞の予防・治療に役立つ悪玉LDL自動測定装置の開発	2016年6月
2	平成28年度SAITECオープンラボ	埼玉県産業技術総合センター	心筋梗塞の予防・治療に役立つ悪玉LDL自動測定装置の開発	2016年9月
(2) 国、自治体、財団法人等における委員等				
	国、自治体、財団法人等の名称	委員等の名称	任期	
1	該当なし			

(3)ジャーナリズムでの発言			
	メディア等の名称	内容	年月
1	該当なし		
5. 学内運営(委員会委員)			
1	研究推進委員会		
2	大学院学生支援委員会		
3	検査専攻内就職担当		
4	検査専攻内入試担当		
5	検査専攻2年学年担任		
6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)			
	受賞名	主催	受賞年月
1	優秀演題賞「若年者の血圧・食塩摂取量・尿中アルブミン値の現状:高齢者との比較」	生物試料分析科学会	2017年2月
7. 特許の保有状況			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		
8. 特記事項			
1	ウシオ電機から受託研究(テーマ:ネコの腎機能検査のための血漿シスタチンCに関する研究)		
2	埼玉県産業振興公社から受託研究(テーマ:心筋梗塞の予防・治療に役立つ悪玉LDL自動測定装置の開発における検体に対する解析プログラムの動作評価)		